# ひらふく
地域づくりセンターだより

http://hirafuku.net/

『ひらふくネット』随時更新中！

下記タイトルで写真📷や動画🎥を掲載中です。

- 📷陶芸教室（2011/11/20）
- 📷ふれあい体育祭（2011/10/16）
- 📷西村まゆみ作陶展（2011/10/10）
- 🎥大屋台（2011/10/9）
- 📷本宮（2011/10/9）
- 📷宵宮（2011/10/8）
- 📷大屋台の準備（2011/9/13）
- 📷観月会（2011/9/10）
- 📷納涼祭（2011/8/14）
- 📷七夕祭（2011/8/7）
- 📷利神ふれあいキャンプ（2011/7/17）

## ふれあい体育祭

10月16日（日）平福保育園
佐藤晃利 文　大嶋啓靖 写真

10月16日（日）、平福地域づくり協議会主催の「ふれあい体育祭」が、秋晴れの下、平福保育園に、地域の消防団、婦人部をはじめ園児から高齢者など約200人が集まり、玉入れ、綱引きなどの競技のほか、数当てゲームやじゃんけんゲームに熱戦が展開されました。日常の会話やふれあいが少なくなった今日、日頃の生活から離れ、ゲームや運動に汗を流し、地域の連携をより一層深める場として、今後の活動の一助になればと願いつつ、秋の一時を楽しく和気あいあいの中に終了しました。

## 県民交流広場とは

井上薫・大嶋啓靖 文

佐用町地域福祉センター1階の一部をお借りして兵庫県支援補助事業として改装工事、備品調達の中「平福県民交流広場」がオープンして1年4ヵ月になります。本紙11号12号でも事業取り組み経過をお知らせしておりますが、「県民交流広場」使用推進についても協議会体制も充分とはいえません。開館以来利用してもらっている主な団体は、▶佐用町文化協会俳句部平福句会 ▶平福郷土を考える会 ▶子育て広場 ▶平福まちづくり会 ▶自治会長会 ▶平福地域づくり協議会　等です。地域住民皆様の自由に使用できる身近なふれあい・活動の場として充実を計り、会議又展示場等気軽に利用してください。地域づくり協議会も活動の拠点として年間各種活動に活用しています。

また、インターネット接続環境も整っており、それに伴うデジタル機材も入っています。具体的には、▶ノートパソコン2台▶A3ノビ対応インクジェットプリンター▶デジタルスキャナー▶液晶プロジェクター▶46型プラズマテレビ▶ブルーレイディスクプレーヤー▶デジタルカメラ▶デジタルビデオカメラ　など。これらは現在広報部を中心に利活用を進めておりますが、全ての機材が十分有効に活用されているとは言い難い状況です。地域活動のための有効活用の良いアイデアがあれば、ぜひお寄せください。

## 今後の行事予定

大谷和廣 センター長 文

今年もあとわずか、地域の皆さまには、事業・行事にご協力をいただき厚くお礼申し上げます。今後12月、1月の行事日程（予定）をお知らせします。

平成21年の豪雨災害復旧復興を願いながら新しい年を迎えるにあたり、12月18日（日）午前9時より平福体育館で『しめ縄づくり講習会』を行います。一人でも多くの皆さんの参加をよろしくお願いいたします。なお、この講習会で毎年お世話になっていた東徳久の藤田昭四士ご夫妻は体調が万全ではないために今回は欠席されます。毎回稲藁などの材料を準備してくださる「城内衛さん」をはじめ常連の方々には、ここはひとつ講師役となっていただき、皆で協力しながら楽しく作っていきましょう。

明けて間もない正月の真新しい「しめ飾り」が家々に見られる、平成24年1月8日（日）には『新春歩こう会』を実施いたします。当日の受付時間・方法など詳細につきましては「お知らせビラ」を1月号の「広報さよう」と同時に全戸配布いたしますので楽しみにしていただき、皆さまお隣さん等誘い合って多数参加をして下さいますようご案内申し上げます。

# 河川改修に伴う交通安全に注意

五名勇 協議会長 文・写真

水害から2年3ヵ月、11月に入って本格的な改修工事が行われています。大きな重機や土砂を載せたダンプカー、そして一般の車も多く行き交いしています。また橋の架け替えや道路の拡幅なども行われています。場所によっては誘導員が立っている所もありますが、車を運転される人も自転車に乗る方、歩行者の皆さんも十分注意して交通事故に遭わないようにしましょう。

庵川（自動車学校裏付近）2011.11.15

平福上町交差点　2011.11.15

# 盛況だった敬老会

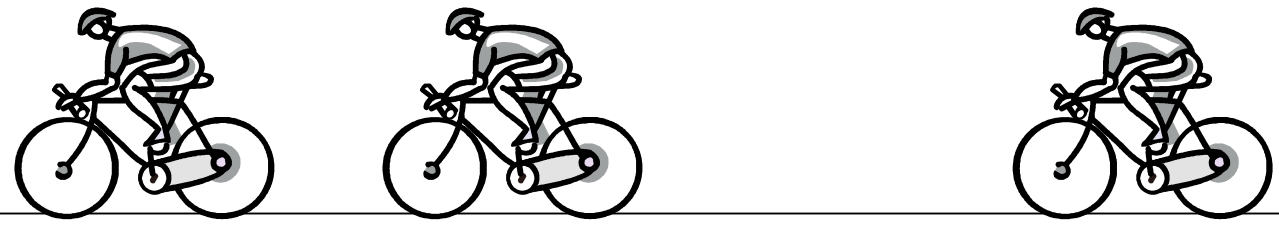
9月11日（日）平福体育館
五名勇 協議会長 文　井上薫 写真

2年に一度地元開催の敬老会、9月11日に平福体育館において行われました。毎年行われる行事、佐用町全体で開催と地元でするのと交互に行われています。現在平福には800人弱の人が住んでおられます。この催しは75歳以上の方が対象で開催されています。戦中戦後、高度成長にがんばってこられた方々に一時を楽しんでいただく催し、75歳以上の方は約165名おられます。敬老会には半数の87名が参加されました。10時30分から始まり来賓の方々の挨拶の後、手品や、地元ののど自慢の方たちのカラオケ大会、スタッフなど総勢120名での昼食会、午後も引き続きのど自慢大会を、この催しは10月中頃の佐用チャンネルで放送されました。

# 延吉自転車ツーリング

山本邦彦 文

現在、延吉集落では有志数人により、運動不足解消を目的とした自転車ツーリングを行っています。主に佐用町内をまわるコースで、一晩で30キロメートルほど走っています。当初は1名からはじまり、徐々に人数が増えていき、現在は10名ほどが参加しています。乗っている自転車はクロスバイクと呼ばれるもので、マウンテンバイクとロードバイクの中間の自転車になります。ママチャリよりはスピードが出て、見た目も格好良く、最近では自転車ブームにより、通勤や休日の運動に利用している方が多くなっています。理由としては、自転車は有酸素運動に適しているそうで、血液の循環を良くし、基礎代謝を高め、脂肪を燃焼させますので、ダイエットに最適だそうです。また自転車で走っていると、とても爽快で風を感じ、また季節を感じて楽しく走ることができます。最初に乗り始めた「井上正明さん」は健康管理のために始めたが、人数が増えてくるにつれてみんなで走る楽しさを感じるようになったそうです。毎週水曜日の20時に延吉を出発しています。初心者の方でも無理なく走れるコースですので、運動不足解消のため、興味のある方は参加されてみてはいかがでしょうか。



# 芸術の秋＝陶芸教室

11月20日（日）平福工房
五名勇 協議会長 文　大嶋啓靖 写真

11月20日、午後1時から平福工房（旧桂隆山荘）で陶芸教室が開催されました。定員16名のところ、大人子供併せて16名［満席］の参加、大嶋啓靖さん指導のもと初めての人、二度三度と参加されている人、それぞれが思い思いに粘土細工に挑戦しました。一生懸命取り組んでいると時間を忘れてしまうほど事に打ち込んでいました。12月のクリスマス頃には焼き上がるそうなので、どんなのができるか今から楽しみです。

# 防災を学ぼう

11月22日（日）県民交流広場
五名勇 協議会長 文　大嶋啓靖 写真

高年大学出前講座が11月22日午後1時30分から、県民交流広場で開催されました。消防署の堤敏明警防課長さんに来ていただき、「災害から身を守るために」の説明をパネルを見ながら説明していただきました。火災、地震、水害の起きたとき、とっさにどう判断しどう対処できるかの話を約2時間ほどしていただきました。参加者、スタッフ併せて40名、熱心に聞かせていただきました。後はビンゴゲームで楽しい時間を過ごしました。

## ✎ 編集後記

大嶋啓靖 文

インターネットが便利です。言葉の意味を調べたり、翻訳したり、ニュースや天気予報を見たり、ラジオを聞いたり、買い物したり、振込したり、道順を調べたり。他にも例えば、昨日送った荷物が今どこにあるか調べる、遠方に住んでる家族にテレビ電話を掛ける、自分用のカレンダーに予定を書き込む、資料を作って他の誰かに見せる、など。インターネットに繋がる環境とパソコンやウェブカメラなどの機材があれば、これらは無料で利用できるものばかりです。なんて便利な世の中なんでしょう。でも、そんな便利さを享受するにはパソコンなどを操作するという高い壁が存在するのも事実です。元システム屋の私から見ても、今のパソコンは誰もが気軽に使えるとはとても言えない難解な機械だと思うのです。あと何年かしたら、もっと簡単に使える機械が出てくるのでしょうか？（スマートフォン？タブレット？）それとも今の子供たちが大きくなったら誰もがそれを普通に使えるようになっているのでしょうか？　インターネットが皆に優しい時代がいずれくるとすれば、それはいったいどんな時代なのか。タイムマシンに乗ってそんな未来をちょっと覗いてみたい、そんな気持ちでいっぱいです。

広報委員会：井上薫、大嶋啓靖、盛崎一夫、衣笠浩、山本邦彦